



10月3日

算数科「長方形と正方形」の学習で、身の回りにある四角形を探す活動をしました。見つけた四角形は「ロイロノート」で画像を撮り、教室に戻ってみんなで共有しました。直線や角の形に注目して、四角形かどうか判断する姿が見られました。



10月6日

約1か月の教育実習の間、同じ教室で過ごした実習生に感謝の気持ちを伝えるために「先生ありがとうの会」を開きました。子どもたちは学級活動の時間にプログラムや役割分担について話し合い、自分たちの力でこの会を開くことができました。ゲームをしたり、歌を歌ったりして盛り上がった後は、一人一人が感謝の言葉を伝えました。夢に向かって頑張る実習生と一緒に過ごした時間は、子どもたちにとってもかけがえのない時間となりました。



10月13日

生活科の学習で、春の頃と生き物の様子がどう変わったのかを調べることを目的に、黒崎永田湿地自然公園に行きました。子どもたちからは「セイタカアワダチソウがALTの先生よりも大きくなっている。」「ガマにソーセージができた。」「春よりも植物がふわふわしている。」など、たくさんの気づきが聞かれました。季節によって姿を変える自然豊かな公園を子どもたちも自慢に思っているようです。



10月31日

飾り係の子どもたちが中心となって、季節に合う飾りを作りました。「ハロウィン」をテーマに、一人一人が「ジャック・オー・ランタン」の絵をかきました。かわいらしいものから、迫力のあるものまで、さまざまなカボチャが教室を彩っています。